

第1回環境カウンセラー環境保全活動表彰 受賞者一覧（市民部門）

No	種別	氏名・団体名	評価概要
1	環境大臣賞	林家カレー子	「チームマイナス6%」のチーム員や地域の環境団体役員などとして長年環境問題解決に深く関わってきた。特に夫婦で「元祖環境漫才」を創始し、「笑い」で環境問題啓発に尽力されてきたことは、歴代の環境大臣を始め、各界から高い評価を受けている。活動に当たっては常に「環境カウンセラー」の肩書を前面に出し、環境カウンセラー制度の普及にも大きく貢献した。
2	低炭素社会 貢献賞	浅野智恵美	省エネ、節電講座の実施と事例紹介、情報発信を行い低炭素社会の実現のために幅広く活躍している。 地元企業の環境プログラムの講師や、学校での出前講座、市民公開講座の講師を長年にわたり多く務め、地元FMの環境番組に出演、NHK教育テレビ「どうする地球の明日」の質問コーナー回答者などマスコミでも活躍している。
3	循環型社会 貢献賞	霜村一郎	海岸清掃ボランティア活動と海の漂着物を用いた環境工作教室の開催や、地域の自然資源（貝殻など）を活用した工作など、アートを通じた3R・ゴミ削減運動を推進している。地域の自然を背景にして、環境教育と美術教育の融合を目指す活動は他の地域の模範ともなる。
4	自然共生社会 貢献賞	小林政文	地域の多様性を守りながら利用し育てていくという理念の下、沖縄を訪れる多くの修学旅行生に自然体験を提供するなどの体験型環境教育プログラムの開発や体験型観光指導者育成に広く関わっている。 また、沖縄体験環境協会会長などとして経済的にも持続可能なエコツーリズムの普及を推進している。
5	地域特別貢 献賞	nature works	自然に関わるアートを中心にしたNPOの中で、4名の所属環境カウンセラーが中心となって地域の生き物図鑑の作成など地域の自然と市民をアートでつなぐ活動を展開している。その自然を伝える「表現力」はWWFや、周辺自治体など外部団体からも高い評価を受けている

第1回環境カウンセラー環境保全活動表彰 受賞者一覧（事業者部門）

No	種別	氏名・団体名	評価概要
6	環境大臣賞	大阪環境カウンセラー協会	<p>有力なエコアクション21地域事務局としてエコアクション21普及に大きく貢献するとともに、所属環境カウンセラーの豊富な専門知識を生かして中小企業の多様なニーズに合わせた環境経営支援を行っている。</p> <p>我が国の環境カウンセラー団体として模範となる多様な活動を幅広く展開し、団体として、また、カウンセラー個人の活動として模範ともなっている。</p>
7	低炭素社会貢献賞	市川恭治	<p>長期にわたり地域の大工場敷地内で企業との協働の元に二酸化炭素吸収源としての森づくりを推進してきた。</p> <p>順次ビオトープの設置などによって、生物を継続的に呼び込み豊富な生物多様性も実現し、企業と地元環境カウンセラーが連携した新しい緑化事業のスタイルを確立している。</p>
8	循環型社会貢献賞	高橋良和	<p>岩手県環境カウンセラー協議会副代表として地域の企業、行政をつなぐキーマンとして活躍してきた。エコアクション21地域事務局運営委員長、岩手県環境アドバイザー、盛岡商工会議所エキスパート（環境部門）などとして多くの事業者の指導も行い、循環型社会の推進に貢献している。</p>
9	自然共生社会貢献賞	坂元直人	<p>企業内環境コンサルタントとして、発注者を始め業務で関わった地域の様々な環境主体をつなぐ活動を展開している。地域の多様な環境主体と連携して石狩平野の希少植物種の位置情報をデータベース化するなどの活動は全国の企業内環境カウンセラー活動の模範ともなる。</p>
10	地域特別貢献賞	宮城成和	<p>環境行政に携わった経験を生かし、地域の異業種中小企業18社に呼びかけ、協同の生物調査を元に地域河川の外来種対策も含めた生物多様性保全を推進している。</p> <p>企業のCSR活動にとどまらず、地域企業による河川を活用したまちづくりの新しい展開としても注目を集めている。</p>